資料－４

欠席委員からのご意見

○ 福田委員

・安芸太田町について、水辺整備と町による整備や色々な取組が一体となって進められることが重要。

・感度分析を±10%で行われているが、近年の世界情勢による資材や人件費の高騰を考えると、その範囲に収まらない可能性もあるのではないか。

○ 藤江委員

・これまでの下流デルタ域に加えて今回新たに安芸太田町の水辺整備や取り組みも追加されることは大変良いと思う。太田川流域全体で考え、下流デルタ域と安芸太田町の間の区域でも太田川の魅力を高められるような取り組みを進められると良いのではないか。

○ 大月委員

・原爆ドーム前の水辺整備については、歩行者の回遊性向上のみならず水辺に近づけるという意図もあったのではないかと思われる。原爆ドームを含めた景観維持の観点からも計画を見直されるという事であれば理解は得やすいのではないか。